



■2020年度を振り返って

この間、総会議案書資料を作成しながら、2020年度が協同総研にとってどのような年度だったのかを振り返ることが多いです。2020年度の2大ニュースは「コロナ禍」と「労働者協同組合法成立」でした。

「コロナ禍」では、働き方・学び方・暮らし方総体としての「生き方」が変化しました。具体的には自宅からオンラインで仕事や学習をする「職(学)住近接」、マスクを装着する習慣などがありました。新しい日常「ニューノーマル」という考え方が言われています。気づけば私も、この一年風邪をひきませんでした。マスクのおかげかなとも思っています。私は昔ながらの人間なので、対面で会いたいという強い欲求にかられますが、協同総研の活動を通じてオンラインだからこそ初めて出会う方も多くいました。特に30周年記念集会や研究会等では、総研の会員外の方々が約半数以上参加されるとともに、若い方々が協同総研に関心を持ちはじめていることを感じています。

■クローズアップ現代+のインパクト

「労働者協同組合法」制定を前後して、特に、2020年10月11日東京新聞一面で労働者協同組合が報道されて以降、協同総研への問い合わせが増えました。5月26日NHK「クローズアップ現代+」で協同労働が取り上げられたときには、放映前後の1時間で日本労協連のホームページには83,454アクセス(通常は一日に2,500アクセ

ス)あり、閲覧数の急激な増加でサーバーが落ちるアラートが鳴りました。このとき協同総研のホームページでも、通常よりも7倍もの方々が閲覧していました。その後、個人・自治体・大学図書館等から『協同ではたらくガイドブック-入門編-』の注文をいただいています。事務局の岩城さんは毎日一所懸命、ガイドブックの発送作業と入金確認をしており、追い付かない業務量になり始めています。協同総研に求められる社会的役割が増え始めているとともに、その役割をしっかりと担うための仕組みが必要になっています。

■開かれた研究所と会員組織

コロナ禍と労働者協同組合法が制定された同年度に、協同総研は2021年3月に設立30周年を迎えました。3月13日記念集会の開催や30周年記念号を作成するなかで、歴代の協同総研の理事、会員、事務局の皆さんの想いがあり、今の協同総研がつくられていることを実感しています。なので、この歴史を未来に活かすために絶えず研究所は誰にも開かれた存在でなければならないことと、会員になり続けたい、会員になりたいと思えるきっかけ、交流の場を多くつくりたいと考えています。その意味で、今年協同の発見誌のアーカイブ化を進め、会員には過去のバックナンバーを見られる環境をつくり、先人たちが築きあげた財産を社会に広く開放できるようにしていきたいと考えています。

■ つくることから協同社会を考える

最近、「クリエイティブ・ラーニングー創造社会の学びと教育ー」(慶応義塾大学出版会)【井庭崇著】を読んでいます。この本には社会像として、3つのC「Consumption (消費社会)、Communication (情報社会)、Creation (創造社会)」が描かれており、創造社会の学びと教育をクリエイティブラーニング【つくるなかでまなびを深める学び方】(P.12)で行うことを提起しています。創造社会とは「自分たちで自分たちのモノ、認識、仕組みなどをつくる社会。現在、誰もが生活のなかでコミュニケーションを行っているように、創造社会では誰もが『つくる』ことを当たり前のこととして行うようになる」(P.239)とのこと。これを読みながら、労働者協同組合や協同労働が、労働者や地域住民の困った・悩み・願いを「自分ごと」から「社会ごと」にして、協同・自治を通じて就労づくりと職場をつくってきた歴史と重なりました。その意味で、「(誰かが用意したものに) 利用する・参加する」あり方を飛び越えて、市民が協同して「つくる」行為が、創造社会を創出するのではないかと考えています。

■ 三鷹市まちづくり研究員として

私ごとですが2021年から移住地の三鷹市で「まちづくり研究員」に委嘱されました。文化学習協同ネットワーク代表の佐藤洋作さんも研究員となり、「自治が息づく三鷹で協同労働を志向するー労働者協同組合法を活用した持続可能で活力ある地域づくりへ」をテーマに研究します。自治体や議員

が「協同労働」をどう活かすどのように政策化していくのか。大学・中小企業・NPO団体における協同労働の社会的インパクトを追求していきます。論文作成を通じ、三鷹での協同労働ネットワーク作りができればと考えています。

■ 「労働」「生活」「学習」をつなげる

協同総研に関わる「労働者」として「協同労働」の可能性を深め広げるとともに、三鷹まちづくり研究員として「生活者」として「協同労働」を実装化し、ワーカーズコープ寄附講座で大学生との懇談や中高生・市民への講座に参画するなかで、「学習者」としての「協同労働」を探究していきます。一人の人間として、「労働者」「生活者」「学習者」としての人格をつなげ「協同労働」を探究できる一年にできればと思います。

■ 会員と共に協同総研をつくる

総会で労協法施行に向けて協同総研の役員体制が変わりますが、協同総研事務局スタッフの人事異動はありません。2021年は「『協同社会』のデザイン」を新役員メンバー、会員とともに楽しく描いていきたいと考えています。会員の皆さんから「新しい会員の紹介」「協同の発見誌の感想とコメント」「研究会を立ち上げたい」「一緒に共同研究をしてみたい」「会員同士で相談したい、交流したい」など、会員が主体となる協同労働の研究・調査・政策提言・学び・交流ができる協同総研を引き続き目指して頑張ります。

研究所活動日誌 (2021.5.16~6.15)

5月

- 17日(月) 労協法推進委員会、センター未来人財部部会、梶慶一郎さんと懇談、ガイドブック労協ながの取材
- 18日(火) 協同ではたらくガイドブック実践編企画会議、中野佳裕さんと懇談
- 19日(水) 社会的企業研究会協同労働部会打合せ、佐藤洋作さんと懇談、統合本部社会連帯会議
- 20日(木) 協同総研事務局会議、梶慶一郎さんと懇談
- 21日(金) 沖縄国際大学ワーカーズコープ寄附講座内部打合せ
- 22日(土) 2020年度第5回協同総合研究所理事会、第5回社会的連帯経済×協同労働研究会(中野佳裕さん講師)
- 23-25日(日-火) ガイドブックおおいた地域福祉事業所、大牟田事業所取材
- 25日(火) 協同の発見誌6月号掲載協同総研歴代専務理事、事務局長座談会、日本社会連帯機構理事会
- 26日(水) 協同の発見誌7月号掲載若手会員座談会、ワーカーズコープ本部総代会議、創造集団440Hzロゴ打ち合わせ
- 27日(木) 日本協同組合学会理事会、日本協同組合連携機構『協同組合白書』小林元さんと懇談
- 28日(金) 労協連理事会
- 29日(土) センター理事会、日本協同組合学会春季大会・総会
- 31日(月) 社会的企業研究会運営委員会、ぐるぐるプロジェクト会議

6月

- 1日(火) 労協連合同5役会議、協同総研事務局会議
- 2日(水) ガイドブック実践編ポノワークスさんと懇談、Nukadoko Clubランチミーティング、オフィス検討委員会、「食の安全を守る人々」上映会
- 3日(木) 千葉大学ワーカーズコープ寄附講座伊丹謙太郎さんと準備、ガイドブック序章・1章打ち合わせ
- 4日(金) 島村菜津さんと懇談、第5回川崎平右衛門研究会実行委員会、ガイドブック実践編会議、日本協同組合連携機構『協同組合白書』第1回編集委員会、気候危機アクションチーム会議、労協連臨時理事会
- 7日(月) 日本社会連帯機構事務局会議、ガイドブック実践編打合せ
- 8日(火) 千葉大学ワーカーズコープ寄附講座スタート(オンデマンド計7回)
- 9日(水) 労協法推進委員会、労協連総会アピール起草委員会会議
- 10日(木) 九州大学嶋田暁文さんと懇談、総会記念フォーラムパネリストと事前懇談

- 11日(金) 協同労働推進議員連盟総会、協同総研30周年記念ロゴ検討会議、総会記念フォーラムパネリストと事前懇談
- 12日(土) 東京都立大泉高等学校附属中学校出講 (練馬エリアマネージャー菅原、相良)、ローカリゼーションデイジャパン2021、フードバンクいたばし運営委員会
- 14日(月) 早稲田大学大学院生杉田和正さんと懇談、協同労働の本づくり検討会議
- 15日(火) 労協連総会アピール起草委員会会議、現代座訪問(第2回劇場と協同の多摩研準備)、ガイドブック序章・1章打ち合わせ

今後の活動予定 (2021.6.16~7.30)

6月

- 17日(木) 労協連理事会、センター事業団理事会
- 18-20日(金-日) 労協連総会、センター事業団総代会
- 21日(月) 総会記念フォーラムコーディネーターと事前懇談、新快塾
- 22日(火) ぐるぐるプロジェクト会議
- 23日(水) 未来人材部会
- 24日(木) 統合本部社会連帯委員会会議
- 25日(金) 気候危機アクションチーム会議
- 26日(土) 第9回一般社団法人協同総合研究所総会(通算31回)、総会記念フォーラム
- 30日(水) 協同組合関係研究所交流会実行委員会、ガイドブック実践編会議

7月

- 5日(月) 第99回国際協同組合デー記念中央集会
- 6日(火) 当事者研究全国交流会、日本社会連帯機構事務局会議
- 7日(水) 労協連合同5役会議
- 9日(金) 労協連理事会
- 10日(土) 竹取物語活動
- 12日(月) 島村奈津さんと懇談、第5回川崎平右衛門研究会実行委員会
- 13日(火) 日本社会連帯機構理事会
- 15日(木) 全国事業所長会議、社会的企業研究会運営委員会
- 17日(土) センター事業団新所長研修
- 19日(月) 労協法推進委員会
- 26日(月) 社会的企業研究会総会、労協連拡大広報会議

【購入申込書】

完成しました！



ワーカーズコース 協同ではたらくガイドブック - 入門編 -

特徴

- ✓ ワーカーズコースを知らない人にも分かりやすい構成
- ✓ 実践している人の声を掲載し、働き方をイメージできるように
- ✓ 「立ち上げプロセス」では、手順やチェックポイントで詳細を解説

Contents

第1部 ワーカーズコープで働く

私たち協同労働やってます！/私たちは協同労働で挑戦する/協同労働 ワーカーズコープが発見した新しい働き方とは？/リーダーたちの本音トーク/協同労働への期待

第2部 ワーカーズコープを立ち上げる

ワーカーズコープ立ち上げプロセス/よい仕事のための心がけ/はじめるまえに知りたい協同労働Q&A/仕事おこし実践事例/海外事例 スペインにおけるワーカーズコープ

〈資料〉「労働者協同組合」の法制化/連絡先一覧/協同総合福祉拠点/協同労働の協同組合の原則/むすびに

“

わたしたちが暮らす地域で、わたしたちに必要な仕事を、わたしたち自身がおこす。ワーカーズコープが実践するのは、そんな「働きがい」「生きがい」を育てる新しい働き方。 - 「はじめに」より

”

2019年9月30日発行

発行・制作 一般社団法人 協同総合研究所

定価：500円（税込）

会員・組合員：300円（税込）

ご注文FAX番号 **03-6907-8034**

下記の**太枠**に必要事項をご記入の上、協同総合研究所にお送りください。

ワーカーズコース
協同ではたらくガイドブック - 入門編 -

定価：500円（税込）

会員・組合員：300円（税込）



ご注文のコードから
ご注文いただけます。

ふりがな ご氏名	購入部数	部
所属先		
送付先 〒 -		
電話番号 - -	メールアドレス	

一般社団法人 協同総合研究所

TEL: 03-6907-8033

E-mail: kyodoken@roukyou.gr.jp

※お名前、ご住所などの個人情報記入欄を設けてありますが、個人情報は書籍の発送・請求以外の目的に使用することはありません。また、ご本人の同意なく第三者に提供することございません。